

# 平成 22 年度自主的環境保全活動の取り組み状況

(事業所名) 関西電力(株)赤穂発電所

## 1 環境保全活動に関する方針等

### 1 - 1 環境保全活動に関する方針

#### 赤穂発電所環境方針

赤穂発電所に従事するものは、『環境』や『資源の有限性』を常に考える「地球市民」であるとの共通認識を持ち、地域の皆さまとの共生を基本とした事業活動を通じ、環境負荷の低減および省資源・省エネルギーの推進など、地球環境の保全に貢献するため、次の活動を推進していく。

#### < 行動指針 >

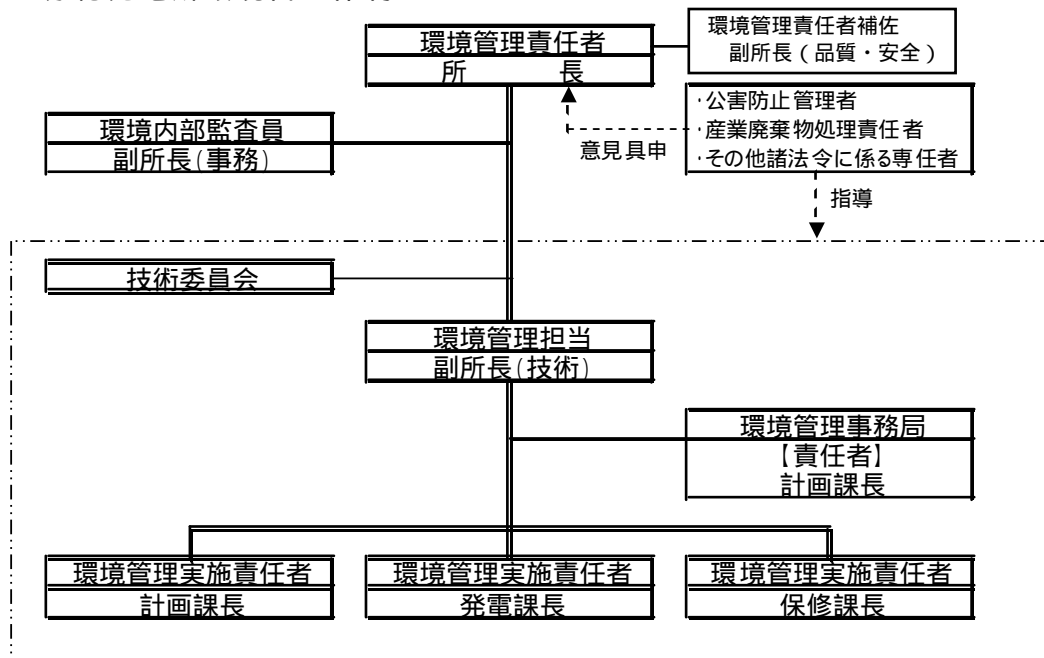
1. 環境方針、環境に関する法規制および関係自治体との協定を順守する。
2. 資源・エネルギーの効率的利用およびリサイクルならびに廃棄物低減を積極的に展開し、環境保全および汚染の予防に徹する。
3. 桜まつりなどのイベントをとおして、地域の方々とのふれあいづくりに努めるとともに、発電所周辺の美化活動に努める。
4. 常に実効のある環境管理活動を維持するため、管理システムの継続的な改善に努める。
5. 本環境方針を赤穂発電所へ従事するものへ周知し、意識の高揚と教育訓練等により環境負荷の低減に努める。

#### < 環境目的 >

地球温暖化ガス排出抑制に取り組む。

### 1 - 2 環境保全活動に関する組織体制

#### < 赤穂発電所環境管理体制 >



## 2 環境保全活動の実施状況等

項目	取組結果	今後の取組計画
省エネルギー活動の推進	2号ボイラに燃料添加剤を注入し、発電熱効率が向上でき、燃料を削減した。	継続実施
	不具合が発生した蒸気ドレントラップを早期修繕し、燃料を削減した。	継続実施
	補助ボイラの活用により所内ボイラ燃料使用量を削減した。	補助ボイラ最適運用による省エネルギーに取り組む。
	_____	【新規件名】 補機最適運用による省エネルギーに取り組む。
廃棄物3Rの推進	燃え殻、排水汚泥、ばいじん、保温くず、金属くず、廃プラスチックくず、廃油、蛍光灯について、再資源化处理を実施した。	継続実施
	副生石こうは有価物として、売却した。	継続実施
事務所電気使用量の削減	事務所の不要な照明の消灯により消費電力を削減した(昼休み含む)	継続実施
所内電力使用量の削減	_____	【新規件名】 保守ツール関連機器(モニター・プリンタ)の不使用时の電源切りによる待機電力の削減に取り組む。
用紙購入量の削減	電子メールの活用、片面使用済み回収ボックス設置による裏面活用により、用紙購入量を削減した。	継続実施
燃費向上対策の推進	アイドリングストップ運動の推進、中型バスに代え、ワンボックス車を採用し、利用者数に合わせた車両運行の効率化を図り、燃料消費量を削減した。	継続実施
オフィス用品のグリーン購入率の向上	オフィス用品のグリーン購入を推進し、購入率を向上した。	継続実施